

## 教員養成の目標

星槎大学大学院では次のような理念のもとに、教員養成の目標を掲げる。

星槎大学大学院教育学研究科における教員養成の理念は以下のとおりである。

### 【星槎大学大学院教育学研究科 教員養成の理念】

星槎大学大学院「教育学研究科教育学専攻」は、建学の精神に則り、教育の高度な学術研究を通じて、教育の各分野・領域に内在する次世代に繋ぐ教育の深奥な専門的知識・技能を培い、その卓越した能力を、発揮することにより、教育における課題解決をもって共生社会の進展に貢献できる人材を養成していくことを目的とする。

また、すでに社会人経験等がある者に対して、本学教育学研究科教育学専攻で学ぶことにより、その社会人経験等を教育の現場に活かすことができる教員の養成を実現することを構想している。

星槎大学大学院教育実践研究科における教員養成の理念は以下のとおりである。

### 【星槎大学大学院教育実践研究科 教員養成の理念】

星槎大学大学院「教育実践研究科教育実践専攻」では、広義の教員として、学校教員ならびに専門学校等の現職教員の資質向上と、教員を目指す社会人の教育力の向上を目指している。

養成する人材像としては、研究科全体で掲げる人材像として、「教育の諸課題を適確に理解して対応でき、また学修者の特性を理解したうえでの指導ができる人材」を挙げており、特に学校教員においては「教科指導力を持ちキャリア教育や学校特有の問題に対応できる能力を持った人材」を想定する。

星槎大学大学院の教職課程の設置の趣旨についてはそれぞれ以下のとおりである。

星槎大学大学院教育学研究科における教職課程の設置の趣旨は以下のとおりである。

### 【星槎大学大学院教育学研究科 教職課程の設置の趣旨】

教育学研究科教育学専攻では、共生科学部の教職課程の設置の趣旨を基礎として、学校教育（小学校、特別支援学校）において十分貢献できる次のような教員を養成する。

#### 「小学校教育（小学校教諭専修免許）」

- (1) 高度な授業実践力を備えた中堅教員の養成
- (2) 「特別な教育的ニーズ」をもつ児童に対応する専門的力量を備えた教員の養成
- (3) 学校現場が抱える諸課題を解決できる高度な実践力を備えた指導的役割を果たす教員の養成
- (4) 社会人経験等を教育の現場に活かすことができる教員の養成

#### 「特別支援学校教育（特別支援学校教諭専修免許）」

- (1) 子どもの一人一人の教育的ニーズを把握し適切な教育的支援を行える教員の養成
- (2) 地域社会や住民との連携・協力をしながら専門的力量を備えた教員の養成
- (3) 学校教育を巡る複雑で多様な課題に柔軟に対応できる実践力を備えた教員の養成

星槎大学大学院教育実践研究科における教職課程の設置の趣旨は以下のとおりである。

### 【星槎大学大学院教育実践研究科 教職課程の設置の趣旨】

教育実践研究科教育実践専攻では、共生科学部の教職課程の設置の趣旨を基礎として、学校教育（小学校、中学校、高等学校）において十分貢献できる次のような教員を養成する。

教員に求められる能力として、第一は教員という専門職として生きる上での「専門職性」であり、第二は教員としての現代社会の理解、すなわち教育課題の把握と理解とその課題への対応能力であり、第三は本研究科が主眼とするインストラクションの能力の3つの能力が重要であると考えている。

第一に専門職性の観点では、専門職として倫理規範をもち、職能開発を続けていけることが重要となる。

第二に教育課題の理解の点では、5つの観点がある。それは、①アクティブ・ラーニングの視点からの授業改善、②ICTを用いた指導法、③道徳教育の充実、④外国語教育の充実、⑤特別支援教育の充実である。

第三にインストラクションの観点では、授業の設計・実行・評価、あるいはファシリテーションなどの展開技術といったすべての教員に必要な部分である。

以上の3点を踏まえて、養成しようとする教員像は次の通りである。

- ①教育の諸課題を適確に理解して対応できる教員
- ②学習者の特性を理解しつつ、自身の専門領域で確固たる指導力を持つ教員
- ③キャリア教育や学校特有の問題に対応できる能力を持った教員